

From SOZAN to You!

岡山県立岡山操山高等学校
〒703-8573 岡山市中区浜412番地
Tel (086) 272-1241
URL <http://www.sozan.okayama-c.ed.jp/>
E-Mail sozan01@pref.okayama.jp

中学生のみなさん こんにちは！
今回は、皆さんの先輩たちからのメッセージをお届けします。

操山高校に入ったら…?!

操山高校での学校生活などについて、1年生に答えてもらいました。

徳永 翼さん (旭東中学校出身 陸上競技部)	岡崎悠華さん (山南中学校出身 ESS)
養老宏計さん (岡北中学校出身 剣道部)	田野詩央里さん (香和中学校出身 吹奏楽部)
落合勇太さん (岡北中学校出身 ソフトテニス部)	田中優菜さん (竜操中学校出身 美術部)
大森孝介さん (京山中中学校出身 演劇部)	三宅紗葵さん (操山中中学校出身 弓道部)
槇尾孝宏さん (岡大付属中学校出身)	松本珠奈さん (操南中学校出身 演劇部)
曾根海斗さん (吉備中学校出身 剣道部)	時信和佳さん (足守中学校出身 サッカー部マネージャー)
渡代隆介さん (吉備中学校出身 ティベート部)	植木麻菜美さん (岡山後楽館中学校出身 演劇部)

入学してから現在までの操山高校での学校生活の感想をお願いします。

岡崎：入学した時は、同じ中学校から一緒の子が一人もいなかったし、(県立)操山中の子たちと馴染めるか不安だったけど、みんな優しく、自分から勇気を出して話しかけたりすることで仲良くなり、今は学校に行くのがとても楽しいです。

三宅：操山高校に入学してからは、毎日が本当に楽しく、あっという間に一ヶ月が経ってしまいました。最初は勉強と部活の両立、そして操山高校に溶け込めるかとても心配でしたが、先生方の温かさや友達の優しさに支えられて、入学前の不安はなくなりました。操山高校にきて、本当に良かったと思います。



曾根：様々な中学校出身の人と友達になれるか不安もありましたし、岡山操山中から進学している人の中に入っていけるかという心配が特にありました。しかし、宿泊研修でたくさんの友達ができ、学校生活が楽しいものとなりました。部活動では、先輩方がとても親身になってかかわってくださり、僕たちにとってはその存在が一番の心強さになっています。

落合：入学前は、岡山操山中出身の人と仲良くすることや、授業の予習、復習がしっかりできるか不安でしたが、同級生はみんな明るく、すぐに仲良くなったし、計画的に予習、復習をすればそこまで大変ではなかったので安心しました。

操山高校を選んだ理由は何ですか。

徳永：僕は、この操山高校の陸上競技部で活動したいと思ったからです。そして、部活動と勉強で仲間と切磋琢磨し、より強い自分になれる場所だと思ったからです。



養老：学力の高い生徒が多く、また家との距離が一番近かったからです。

大森：勉強だけでなく、部活、学校行事にも力を入れていて、充実した高校生活を送ることができると、オープンスクールで感じたから。

田野：オープンスクールに参加して操山のあたたかい校風に憧れたからです。体験授業も楽しくて、「操山に行きたい」という気持ちが強くなりました。



落合：毎年、秋に行われる松柏祭を中3の頃に見に行ったのですが、その中で、一番最後に生徒全員で校歌を歌っていました。クラスの輪を超えて、学校で一つになって歌う姿をみて感動し、「操山の一員として、あの中に加わりたい」と思ったのが理由です。

槇尾：将来、薬剤師になりたいと思っています。オープンスクールなどでもらうパンフレットを見ると、薬学部(医歯薬学部)進学へのサポートをしてくださると載っていて、自分の夢をかなえるために全力で頑張ることができると思いました。

入学してから大きくイメージが違っていたことはありましたか。

岡崎：入学前は、友達が堅い感じなのかなというイメージがありました。でも、入学してみると、みんな一人一人面白くて、明るくて楽しかったです。そういう違いはありました。

松本：先生も生徒も、思ったより個性的な人が多かったです。もっと堅いイメージがあったので。話しやすいことに安心しました。

植木：進学校なので、すごく真面目な人が多いのかと思っていたけれど、個性的で面白い友達もいて、クラスの雰囲気がとても明るくて良いなと思いました。



入学後すぐに行われた宿泊研修はどうでしたか。

三宅：研修前のクラスでの話し合いでは、自分の意見がなかなか言えず、「私って、クラスにとって必要な存在？」と、不安を感じていました。しかし、研修をきっかけにたくさんの友達ができ、そして自ら積極的に活動に参加できるようになりました。入学してすぐにこの研修があったのは、とても良かったです。



榎尾：スタントの練習時間が短く、完成するかどうかが不安でした。しかし、それぞれの役割をしっかりとこなし、スムーズに進めることができました。

渡代：入学後、1週間ではあったけれど、スタントの練習で互いに注意やアドバイスし合い、良いものにしていこうという気持ちが一つになりました。オリエンテーリングでは、知らず知らずのうちに手をさしのべていたりしました。

後輩へのメッセージがあればお願いします。

田中：高校生活は大変なこともあります。皆さんの想像の何倍も楽しい毎日であることに変わりはありません。しかるべき努力をし、強い気持ちを持ち続ければ大丈夫です。皆さんが操山ファミリーの一員になる日を心から楽しみにしています。

時信：私は高校で始めて部活に入りました。操山は自分さえ動けば何でもできる所だと思います。高校生活でいろんな事にチャレンジしたい人は、「勉強も、部活も、学校行事も頑張る操山」、おすすめです。

徳永：部活動と勉強のどちらも両立させて頑張りたいと思っている人は、ぜひ操山高校に来てください。操山はそれを実現できる場所だと思います。高校では勉強もハイレベルになります。なので今から勉強を頑張ってください。操山高校の毎日は、とても楽しく充実しています。

渡代：高校生活を120%、150% 楽しみたいと思う人、勉強も部活も頑張りたいと思う人、自分の個性を伸ばしたいと思う人はぜひ操山ファミリーの一員に。



中学校の先生を通じてお申し込みください

オープンスクール

7月30日(火) 9:00~12:00
中学生、保護者対象学校説明
と授業体験・部活動体験
など

保護者説明会

7月13日(土) 9:30~11:30
於 おかやま西川原フラザ
カリキュラムや入学者選抜、
学校生活や部活動、
進路結果報告 など